

令和4年(2022年)6月2日(木曜日)

三島再開発の組合認可

県、環境保全や市民合意要請

三島市の三島駅南口東街区に広域健康医療拠点や高層マンションを建設する再開発事業について、県は1日、都市再開発法に基づき組合の設立を認可したと明らかにした。5月31日

付。地元の不安や懸念を払拭するためとし、市と準備組合に環境保全や市民との合意形成を図るよう要請した。

利変換計画▽市民との合意形成・情報公開▽の5分野16項目。「地下水の汚濁、減少が想定される」「溶岩層に空洞が存在する」といった専門家の指摘を踏まえ、必要な調査の実施や対策の検討を求めた。

同事業の総事業費は209億円で、国、県、市の補助金額は計84億円。本組合の設立後に実施設計が始ま

り、来春の権利変換計画認可を経て解体・建築工事に入る。完成は2026年度を予定している。
再開発を巡っては、地元のNPO法人グラウンドワーク三島が県に公開質問状を提出した。県景観まちづくり課は「認可に当たり質問には回答した」としている。

金▽地盤▽施設建築物▽権

要請は、地下水・環境保